



みくも

No. 5

令和3年(2021年)6月29日

湖南省立三雲小学校

TEL 72-0025 児童数490名

ホームページにカラー版を掲載中。 **検索** 湖南省立三雲小学校

<http://www.edu-konan.jp/mikumo-el/>

コロナに負けず学びの充実を

校長 首藤 勲

県内の感染状況は、やや落ち着きを見せていますが、感染力の強い変異株に対する警戒も必要で、学校としても慎重に運営を進めているところです。そんな中でも、子どもたちの学びを少しでも充実させようと、学年に応じた様々な取組を進めています。音楽集会に向けても、子どもたちはよくがんばっています。おうちでも話を聞いてあげてください。

現在、保護者の皆さんに来校いただく機会が極端に減っていることから、9月に工夫しながら新たに参観日を設けることとしました。詳しくは来月初旬に出すお知らせをご覧ください。



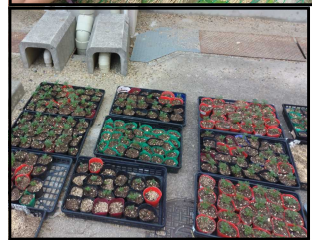
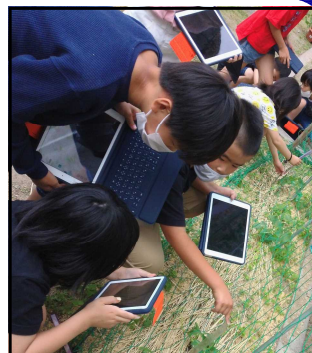
音楽集会に向けて取り組む4年生。集会の様子は次号で

中庭が素敵な学びの場に



ボランティアの皆さんが中庭を整備してくださったおかげで、子どもたちにとって、とても素敵な学びの場になっています。

3年生はサツマイモを袋で育てる栽培法を教わって育てています。4年生は、ヘチマなどを育てながらタブレットを使って観察、2年生の鉢うえも育てています。



環境ボランティア作業

6月12日(土)に朝早くからボランティアの皆さんが前庭をきれいに草刈り整備してくださいました。伸び放題だった草が短く刈り込まれ、美しく気持ちのいい庭になりました。お世話になった皆様、ありがとうございました。



軽トラ山盛り2台分の草が刈られ、美しい庭になりました。



学校生活ウォッチング

6月編



プール開き

プール開きの日、最初に入った2年生。気持ちよさそう。



大プールでは中・高学年が。5年生も初泳ぎに楽しそう。

今年度のプールでの学習が始まっています。お知らせしたように密を避けるために学級毎に入水しています。例年のようにたくさん泳ぐことは出来ませんが、子どもたちは2年ぶりの水の感触を楽しんでいるようです。

交通安全教室

6月18日と23日に警察署や交通安全協会の方に来校いただき、交通安全教室を実施しました。



一人ひとり自転車実技の指導をしていただきました。

1・2年生は歩行について、3・6年生は自転車の乗り方について実地を交えて教えていただきました。



毎日の安全な登下校や自転車走行につなげてほしいと思います。

交通安全協会の方のお話



正しい横断歩道の渡り方

5年生社会科 ゲストティーチャー

5年生は社会科の自動車産業の学習にダイハツの方に来ていただき、車作りについて現場の生の声を聞いて学習を深めました。コロナ禍で工場見学もままならない中、直接メーカーの方のお話を聞ける貴重な体験になりました。



メーカーの実物に興味津々

ICT支援員も活躍



1年生に使い方の説明を

湖南省では一人一台タブレット端末の配付に対応するため、この活用を進めるための専門家（ICT支援員）を月に2回市内各校に派遣してもらっています。本校でも子どもたちに直接指導してもらったり、担任の活用方法の相談に乗ってもらったりしながら、タブレットの有効な活用を進めたいと思います。

新体力テスト

全国的なレベルで子どもたちの体力をつかむために毎年「新体力テスト」が実施されています。昨年度はコロナ禍の休校もあり中止されましたが、今年度は実施されることになりました。学校としては、これを単なるデータ提供ということではなく、子どもたち自身が自らの体力について知り、運動に興味関心を高める機会として、あわせて、互いに協力し合う場として実施していきたいと考えています。

50m走やソフトボール投げ、立ち幅跳びなど運動能力を測るものや、柔軟性や握力、持久力を測る種目を数日間に分けて実施しました。学年やクラスだけでは実施しにくいものは、上下ペアの学年で実施しました。特に5・6年生は、低学年の面倒をよく見てくれ、高学年らしい頼もしさを感じました。



マスクをしながらも協力して

保幼小連絡会



園の先生方がんばって勉強しているところを見ていただきました。



体育館で持久力を測るシャトルラン。1年生は計測や記録を6年生のおにいさん、おねえさんにサポートしてもらいました。

6月11日に本校に入学前に在園していた幼稚園、保育園、こども園の先生方に来ていただいて連絡会を持ちました。5時間目の授業の様子も参観いただき、小学校に入ってからの子どもたちの成長の様子に感心しておられました。甲西中学校とは前6年生担任が出向いての連絡会も実施しています。今後も就学前から中学校まで連携して子どもたちの育ちを支えていきたいと思っています。